

第207回 障害者地域生活支援研究会のお誘い

「見え方」について part.2

「見え方」と聞いて、皆さんはどのようなイメージが浮かびますか？文字が読める、色が分かる、つまずかないで歩ける…など様々あり、人によって見え方（見えにくさ）が異なります。日常生活で困ることも異なるため、なかなか周囲に理解されにくい状況もあるかと思えます。また、重複した障害がある場合等は、自分の見え方を伝えることも難しいのではないのでしょうか。

7月にも同様のテーマで開催致しましたが、悪天候と重なったため、今回は第2弾として再度模擬体験も交えながら、様々な見え方や見えにくい方々への支援についてお話し頂きます。今後の取り組みの参考にして頂ければと思います。

皆様のご参加をお待ちしております。どうぞ宜しくお願いします。

【発言者】

村上 美紀 氏 (医療法人むらかみ眼科医院 副院長・眼科専門医)

武田 貴子 氏 (福祉用具プラザ北九州 視覚障害生活訓練等指導者(歩行訓練士))

【進行】

西坂 七恵 (北九州市障害者基幹相談支援センター)

佐々木 元彦 (北九州市障害者基幹相談支援センター)

日 時 : 平成27年 9月17日(木) 18:30~20:30

会 場 : 総合保健福祉センター(アシスト21) 2階講堂
(小倉北区馬借1-7-1)

参加費 : 無料

◎障害のある人で、情報保障
(手話、要約筆記等)が必要な場合は
9月14日(月)迄にお知らせください。

【お問い合わせ】

北九州市障害者自立支援協議会

(事務局)

北九州市障害者基幹相談支援センター

北九州市戸畑区汐井町 1-6 ウェルとばた 6階

TEL:093-861-3045 FAX:093-861-3095